



島村製作所 ShimamuraWorks

個人データ管理システム Zebra7（ゼブラセブン）
人事管理を目的に作られたパッケージソフトウェアです

Zebra7 の主な機能

優れた機密保持機能

Zebra7には、利用者の登録と、利用者の作業レベルの設定機能が用意されています。これにより管理者レベルの利用者は全てのデータにアクセスする権限が与えられ、また一般利用者が行うデータの入力や、更新、閲覧に制限を加えることができます。



利用記録

Zebra7には、利用者の操作記録（ログ）を取る機能があります。いつ誰がどの端末からログインしたかなどの情報を記録していきます。利用者のレベル分けと組み合わせてセキュリティ対策の強い味方となります。

便利な計算機能

項目同士で計算ができます。計算結果を使って更に計算ができます。計算結果は、他の項目と同様に検索対象になり、帳票にも利用できます。

数字項目では四則演算、文字項目では文字列の連結ができます。

自由な帳票設計

Zebra7には、自由なレイアウトで帳票を設計し、それに基づいて印刷する機能が標準で付いています。帳票が変わる度にプログラムの修正を依頼する必要は、もう無くなりました。

イメージデータ機能

顔写真などの付帯するイメージデータを取り込み、閲覧・印刷することができます。

日付期間の自動計算

Zebra7には、運用のために基準日という考え方を導入しています。この基準日はコンピュータの中にあるシステム日付とは別に設定されます。これにより年齢計算や、勤続年数の計算などが任意の日付を元に算出することが可能になります。

自由に設定できる項目名称

項目の名称が自由に設定できる部分が豊富にあります。会社毎に違う名称も、この機能で吸収することができます。

外部との連携

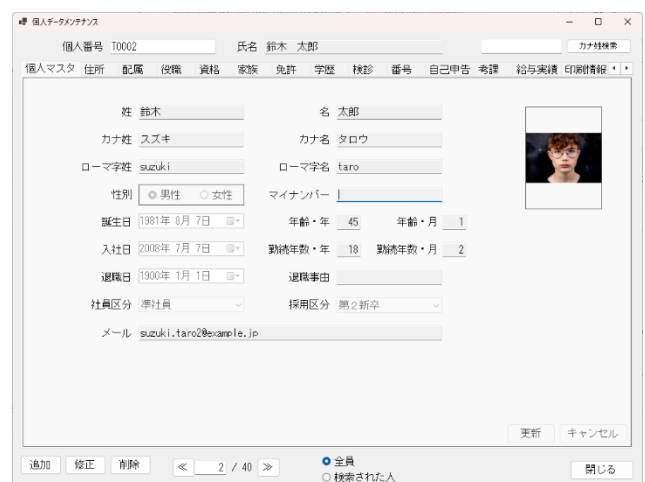
既に外部にデータが準備されている場合など、そのデータを取り込んで Zebra7 のデータとすることが出来ます。また、Zebra7 のデータをテキストファイルとして吐き出すこともできます。MS-Excel 等にデータを渡して自由に加工ができます。

Microsoft .Net に対応

Zebra7は Microsoft 社の .Net 10 に対応しています。これにより Windows 11 の最新の環境で利用することができます。

PostgreSQL を採用

Zebra7は、データベースシステムとしてフリーでありながら日本語環境で絶大な支持を集めている PostgreSQL (ポストグレ・エス・キュー・エル) を採用しました。アプリケーションプログラムとデータを分離することで堅牢なシステムが構築できます。



主な表と、項目

個人マスタ 個人番号、姓、名、カナ姓、カナ名、ローマ字姓、ローマ字名、性別、誕生日、年齢・年、年齢・月、入社日、勤続期間・年、勤続期間・月、退職日

住所 入居日、郵便番号、住所1、住所2、カナ住所1、カナ住所2、電話番号、FAX番号、住居区分

配属 辞令発行、発令日、配属名称（大分類、中分類、小分類）、配属略称

役職 辞令発行、発令日、役職名称、役職略称

資格 発令日、名称、等級、号数、備考

家族 続柄、姓、名、カナ性、カナ名、性別、誕生日、死亡年月日、年齢・年、年齢・月、同居区分、郵便番号、住所1、住所2、電話番号、扶養、障害、健保扶養、職業

免許 名称、種類、取得日、期限、免許番号、備考

学歴 学校名、学校カナ名、学校区分、学部、学科、入学区分、入学年月日、卒業区分、卒業年月日

検診 検診年月日、検診種類、検診場所、身長、体重、視力・左、視力・右、血液型、Rh、血圧・高、血圧・低、備考

番号 健康保険証名称、健康保険証記号番号、雇用保険記号番号、厚生年金基金番号、厚生年金番号、国民年金番号、事業所番号、労働保険番号、その他1、その他2

自己申告 申告日、転属希望、第一希望・配属、第一希望・職種、第一希望・理由、～第三希望まで

考課 開始日、終了日、評価1～評価5、備考

金額 日付1～3、金額項目1～30

白紙 1～8 日付1～3、真偽1～3、数字1～3、文字1～5

計算 文字1～30、数字1～30

主な処理プログラム

日常業務

- ・ 基準日の変更 Zebra7が独自に管理する日付を変更します。年齢などが再計算されます。
- ・ 個人の検索 条件式を作り特定の個人を選びだします。

プリント

- ・ 帳票設計 自由に帳票の設計ができます。
- ・ 帳票印刷 帳票設計で作った帳票を印刷します。

分析

- ・ 分布グラフ 年齢別、勤続年数別の人数が男女それぞれに棒グラフで表示されます。

データ更新

- ・ 個人データメンテナンス 個人のさまざまな情報を、表単位で登録修正します。
- ・ 個人データ一覧表 個人のさまざまな情報を、一覧表形式で登録修正します。
- ・ 配属名称登録 組織図を書く上で必要な情報を登録します。
- ・ 計算式の編集 計算式の登録、修正をします。
- ・ 計算実行 計算式に基づいて計算します。

管理者

- ・ 名称設定 ユーザ毎に違う項目名称をここで登録します。
- ・ ユーザ管理 Zebra7を使用する人を登録、管理します。
- ・ 表・レベル設定 表レベルとユーザレベルの組み合わせでアクセスできる表が変えられます。
- ・ ファイル入出力 テキストファイルをデータとして書き出し、取り込みます。
- ・ 表・項目情報 表とその内容がわかります。
- ・ 既定値の編集 一覧表に出てくる項目を編集できます。
- ・ データベース バックアップなどのデータの管理を行います。

Zebra7の動作環境

日本語 Windows 11
.Net 10 が動作している環境

提供形態

通常配布版、Microsoft Store 配布版の2種類があり一部機能が異なります。詳しくはホームページでご確認ください。

入手方法

通常配布版は島村製作所のホームページから、ストア版はMicrosoft Store サイトからダウンロードできます。

利用料金

- ・ 通常配布版 ￥200,000－（消費税別途）
- ・ ストア版 ￥3,000－（税込み、月額料金）

開発・販売

島村製作所

Shimamura Works

〒815-0033 福岡県福岡市南区大橋 1-22-3-501

TEL : 092-983-6045

<http://www.shimamuraworks.com/>

E-Mail : info+zebra@shimamuraworks.com